

株式会社 WOWOW プラス 番組審議会議事録 (2020 年 10 月 15 日開催分)

開催年月日： 2020 年 10 月 15 日(木) 11:00~13:00

開催場所： 株式会社 WOWOW プラス会議室/オンライン会議室

委員の出席： 番組審議員 7 名 (オンライン含む)

WOWOW プラス 6 名

出席者

[審議員] 青木真弥、池ノ辺直子、音好宏、高寺成紀、富澤一誠、
村上典吏子、湯浅正敏 (以上 50 音順、敬称略)

[放送事業者] 牧野力、郡司誠致、宮澤辰之、松田健吾、青木昭、
伊藤里沙(記)

議題： (1) 2020 年 7 月~9 月の歌謡ポップスチャンネルに対する視聴者からの
問い合わせや指摘・意見について
(2) 歌謡ポップスチャンネルの番組内容、編成内容に関する審議

報告事項： 2020 年 7 月~9 月における歌謡ポップスチャンネルに対する視聴者からの
問い合わせや指摘・意見について、当社編成制作局長より、その件数や
代表的な内容といった概要説明を行った。

審議事項： [審議番組] 山崎まさよし Augusta と New Normal

<番組概要>

音楽を通して文化の灯を、形を変えながら紡ぎ出すアーティストのいま
を全ての音楽ファンに届けたい『AugustaとNew Normal』。

この番組は、withコロナ時代、オフィスオーガスタ所属のアーティスト
がどのような活動をし、そして9月にオンラインで開催されるオーガスタ
キャンプにむけてどのように臨んでいくのか、4アーティストのイン
タビューとともにそれぞれの活動を切り取ったドキュメント番組を全4
回にわたりお送りする。

山崎まさよしの回では、自宅スタジオの全貌を初公開し、ステイホーム
期間のDIY秘蔵映像に加え、自宅スタジオでの番組オリジナルライブの
模様や、生配信ライブの舞台裏など、withコロナ時代の山崎まさよしの
「New Normal」に迫る。

審議内容： ■審議員意見

- 山崎まさよし氏のコロナ禍でしか聞けない本音が引き出されており、ファンには嬉しい番組だと思う。コアなファンには物足りないかもしれないが、終息の見えないコロナ禍でキャスト・スタッフともに模索する中、途中経過を捉えた番組として良かったと思う。
- コロナ禍の今しか作れない貴重な番組として興味深く観られたが、コロナ禍でアーティストはどうあるべきか、といった大きなメッセージ性を求めて観るとやや物足りない印象はある。
- 山崎まさよし氏の楽屋裏やプライベートなど素の表情が垣間見られ、ファンには嬉しい番組だと思うが、ただ単純に音楽を楽しむには、ファンでないと熱気が伝わらない部分もあった。
- 初公開の自宅スタジオや番組オリジナルライブの様など見どころは沢山あったが、番組を通して伝えたいことが分かりにくかった。もう少しナレーションでのフォローや緩急があると、コロナ禍における前向きなメッセージなどが感じ取れたのではないかな。
- 山崎まさよし氏という一線級のアーティストを取り上げ、コロナ禍の今一番聞きたいことや自粛中の生活を垣間見られるのは、この時期だからこそ実現した非常に貴重な番組である。さらにここからどう立ち上がるか、もう少し掘り下げても良かったと思う。
- コアなファンにはやや物足りず、ライトなファンは「ながら見」する番組に思える。コロナ禍で在宅時間が増える中、配信で視聴者が番組をチョイスする時代に、放送でどのような番組作りをするかが問われている。

■総評

- 視聴者がファンなのか初見なのか、アーティストの人間性を求めて観るかメッセージ性を求めて観るかによって評価が分かれるが、それぞれの良さがある。コロナ禍における配信の時代にどのような番組作りをするかは、今後の課題である。
-

連絡事項： 次回番組審議会は、2021年1月21日（木）11：00開催予定。

以上